



おいずみ
大泉田園景観保全会
(長野県 上伊那郡南箕輪村)



組織の概要

中央アルプスの経ヶ岳を源とする大泉川の扇状地に位置している。水系ごとの水利組合は個々の独自性を活かして活動組織に参画し先導的役割を果たしている。

当該組織は、団体構成で自治会をはじめ農業関係団体、景観形成グループや学校等の教育関連組織など、24の団体で構成され、地域の維持保全活動に加え、田園環境の向上、農村文化の継承及びコミュニティの強化に取り組んでいる。

取組面積 205.4ha (田141.3ha、畑64.0ha)



地域資源保全活動

- 「みどりの風作戦」と名付けて、区域内的の水路や農道、畦畔の法面の草刈りに取り組んでいる。
- 草刈り作業の省力化や田園景観の向上を図るため、法面への芝等のカバープランツの植栽試験を実施している。



草刈り作業



芝の吹き付け作業

農村環境保全活動

- 「レンゲプロジェクト」と名付けて冬季間の砂塵飛散防止や花園としてレンゲの植栽を実施している。
- 高校生が育てた花苗など、水路や雑草が生い茂った道路敷を整備し、植栽を実施している。



花狩りをする保育園児



整備前



整備後

地域住民との交流活動

- 地域の伝統行事である「まんどふり」を実施し、遊休農地で「まんど」の材料となる大麦の種まき・麦踏み・刈取りと、麦わらを編みあげる活動を実践している。
- 実施したワークショップの中で「地域の憩いの場の創設」や「ホタルの復活」との意見が多くあり、「大泉ネイチャーランド構想」を計画し、現在実現に向け取組中。



まんどふり



大麦の刈取り



建設中のホタル水路

施設の維持管理活動

- 点検・機能診断を実施し、計画的に水路の補修を行っている。
- 災害時の見回りを実施するとともに復旧作業や飲料水・防火用水の確保に努めている。



補修した水路



復旧作業

取組の成果

- 草刈り作業の省力化、遊休農地の解消や耕作放棄地発生防止に取り組んでおり、農地の維持保全に貢献している。
- 伝統行事の継承や「大泉ネイチャーランド」構想の計画など、地域の歴史的資源を次世代に伝えていくことで、地域の一体感が醸成されるとともに、将来の担い手確保にもつながることが期待される。